

## 河川整備補助事業費（大旦川）

### 1 事業概要

県民が安心して暮らせるよう、水害から生命と財産を守るため、河川の堤防や護岸の施設整備など効率的・効果的な治水対策を推進している。

大旦川は、古くから村山市の発展に多大な影響を与え、恵みの川として地域の人々に愛されてきた。しかし川幅が狭く市内を蛇行しながら流れていたため、平成9年6月豪雨、平成14年7月台風6号、平成25年7月豪雨などでこれまで幾度も氾濫を繰り返し、地域の財産を奪い去る暴れ川としての一面もあった。

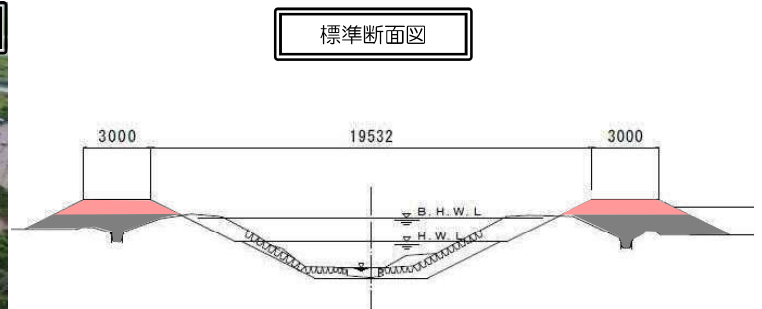
このため、県では水害から地域の人々の暮らしを守るため、昭和61年度より河川改修事業を進めている。

### 2 事業内容

全体計画：築堤（42万m<sup>3</sup>）、掘削（28万m<sup>3</sup>）、護岸（10万m<sup>2</sup>）

樋門・樋管（15基）、道路橋架替（20橋）、調節池（100万m<sup>3</sup>）

平成28年度は、大沢川上流部の築堤を進めるとともに、関係機関と連携を図りながら調節池等の調査を実施し、当該流域における治水効果の早期発現を図る。



河川課河川整備担当  
TEL 023-630-2616

# 河川整備補助事業費（吉野川） （河川災害復旧等関連緊急事業）

## 1 事業概要

県民が安心して暮らせるよう、水害から生命と財産を守るため、河川の堤防や護岸の施設整備など効率的・効果的な治水対策を推進している。

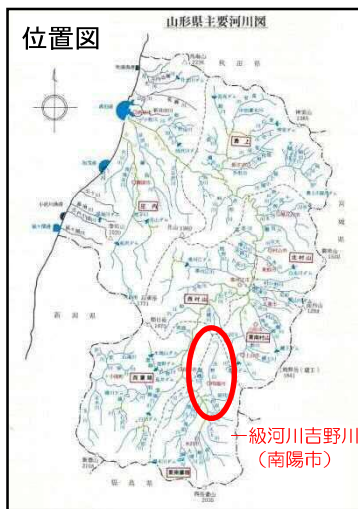
南陽市を流れる一級河川吉野川では、市街地等において2年連続の豪雨により大規模な浸水被害に見舞われており、再度災害防止のための緊急的な整備を行う必要が生じた。

今回の被災流量（270m<sup>3</sup>/s）を安全に流下させることを当面の整備目標に掲げ、短期間（H25～H29）に集中的に河道掘削・築堤などの整備や、支障となる橋梁の架け替え等を行うことで河川の流下能力の向上を図り、住民の安全・安心を確保するものである。

## 2 事業内容

全体計画：掘削（30万m<sup>3</sup>）築堤（1万9千m<sup>3</sup>）、護岸（9万8千m<sup>2</sup>）、床止め（3基）、堰改築（5基）、樋門改築（1基）、橋梁架替（6橋）

平成28年度は、河道掘削、築堤、護岸工、橋梁架替、用地買収等の進捗を図る。



2年連続の洪水氾濫  
南陽市三間通 (H25.7.18)



赤湯市街地 (H25.7.18)



南陽市桐塚 (H26.7.10)



市道橋 妹背橋  
流木による河積阻害 (H26.7.10)



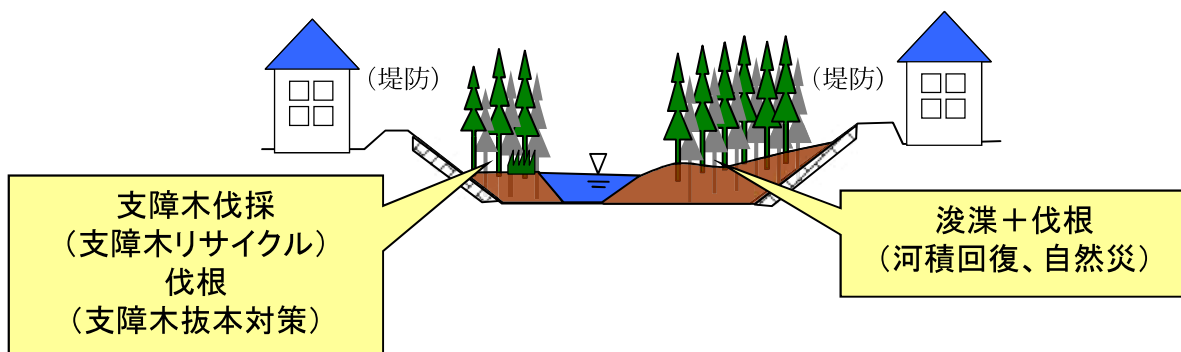
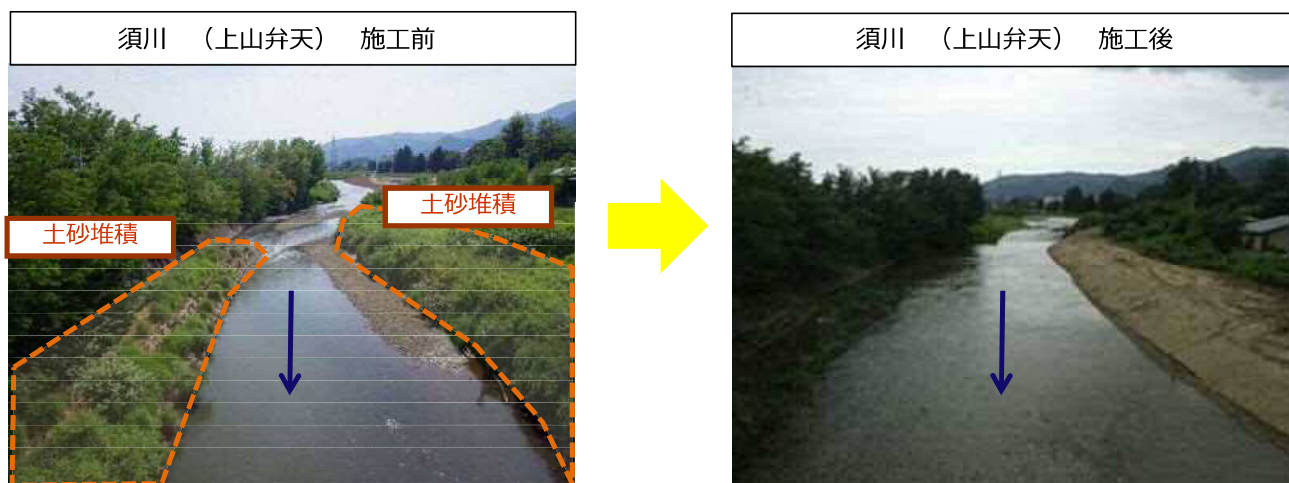
## 河川流下能力向上対策事業費

### 1. 事業概要

河川内の堆積土砂や繁茂した支障木により河積断面が阻害され、洪水を助長する恐れのある河川において、土砂が堆積し、支障木が繁茂している一連の区間の浚渫・伐採等を行うことで、必要な河積断面を確保し治水安全度の向上を図る。

### 2. 事業内容

- ・河積回復減災対策事業（堆積土砂の撤去及び支障木の伐根）
- ・河川支障木抜本対策事業（支障木の伐根）
- ・河川支障木リサイクル推進事業（支障木の伐採）
- ・ダム流木リサイクル推進事業（ダムで発生した流木の再資源化）
- ・河川流下能力向上対策事業(自然災)（重要水防箇所の治水安全度の向上）



河川課河川管理担当

TEL 023-630-2618